

---

---

# 北海道移住促進協議会 平成20年度総会議案

---

---

日時：平成20年5月14日（水）14：00～

場所：ホテル札幌ガーデンパレス2階 孔雀

北海道移住促進協議会

# 平成19年度事業報告

〔平成19年4月1日から  
平成20年3月31日まで〕

北海道移住促進協議会

## 事業内容

### ・移住に係る周知活動の実施

#### 1. 首都圏等プロモーション活動の実施

##### (1) 北海道暮らし・フェアへの参加

###### 東京会場

開催日時：平成19年12月23日(日)10:00~17:00

開催場所：東京交通会館

参加数：29市町

入場者数：1,000人

###### 大阪会場

開催日時：平成20年2月9日(土)10:00~17:00

開催場所：なんばプレイス

参加数：20市町

入場者数：700人

###### 名古屋会場

開催日時：平成20年2月23日(土)10:00~17:00

開催場所：名古屋市中小企業振興会館

参加数：8市町

入場者数：1,500人

##### (2) 北海道物産展での移住相談コーナー設置

東武百貨店池袋店 訪問者2,422人

・平成19年4月26日(木)~5月2日(水) 3市参加 訪問者803人

・平成19年9月20日(木)~9月26日(水) 2市参加 訪問者638人

・平成20年1月10日(木)~1月16日(水) 1市参加 訪問者981人

##### (3) ふるさと回帰フェア2007(自治体相談コーナー)への参加

###### 東京会場

開催日時：平成19年10月6日(土)

開催場所：大手町サンケイプラザ

参加数：8市町，協議会

###### 大阪会場

開催日時：平成19年10月27日(土)

開催場所：なんばパークス

参加数：10市町，協議会

(4)ふるさと情報プラザイベントスペースでのPR活動 [事務局参加]

開催日時：平成19年6月11日(月)～15日(金)11:00～19:00

開催場所：ふるさと情報プラザ(有楽町電気ビル1階)

入場者数：2,069人(相談件数47件)

(5)新・農業人フェア(定年帰農フェア)への参加 [事務局参加]

東京会場

日時, 場所：平成19年9月15日(土)10:30～16:00 池袋サンシャイン

平成20年3月15日(土)10:30～16:00 池袋サンシャイン

大阪会場

日時, 場所：平成19年12月22日(土)10:30～16:00 OMMビル

平成20年2月24日(日)10:30～16:00 梅田スカイビル

札幌会場

日時, 場所：平成20年2月16日(土)10:30～17:00 ロイトン札幌

(6) その他プロモーション活動

農林漁業ことはじめトークフェア [事務局参加]

・日時：平成19年7月21日(土)

・場所：札幌共催ホール

農的暮らし実践セミナー [事務局参加]

・日時：平成20年1月26日(土)

・場所：北海道クリスチャンセンター

ふるさと暮らし情報センターへのポスター, パンフレットの設置

ふるさと暮らし情報センター(銀座)に協議会の専用ブースを設置し, ポスター, パンフレットを掲示

雑誌等でのPR実施

北海道生活夏号, フジビジネスアイ広告にPR記事を掲載

2. PRパンフレットの作成・配布

(1) 簡易リーフレット(10,000部作成)

(2) 冊子型パンフレット「移住・定住サポートガイド北海道」(5,000部作成)

**・移住促進に係る各種施策の推進**

1. 北海道移住体験事業の実施

・市町村数 38市町村

・参加状況 240件(H20.3月末現在)

・PRパンフレット作成(30,000部作成)

## 2. ホームページの運営

アクセス件数 約 206,000 件 (H20 年 3 月末時点)

### H19 更新事項

- ・移住・定住サポートガイド北海道, 「ちょっと暮らし」パンフレットの紹介
- ・不動産関連, 就農・産業支援等支援制度の掲載
- ・首都圏等での P R 活動や, 各市町村の移住に関する情報を随時更新

## . 移住ビジネスモデルの創出に向けた研究

### 移住ビジネス研究会の開催

移住ビジネス研究会の取り組みを, 民主導型に切り替え, 具体的なビジネス展開を目指した内容とするため, 「住んでみたい北海道」推進会議に移住ビジネスモデルの構築に関する調査・研究を委託し, 官民が連携し, 地域特性を活かしたコンシェルジュサービスの構築を目指す。

### 実施概要

- ・ビジネス研究会の開催地選定
- ・ビジネスモデルの選定
- ・実施報告書の作成

### 開催状況 (開催地として函館市を選定)

- ・平成 19 年 10 月 31 日(水) 10:00 ~ 12:00 サン・リフレ函館
- ・平成 19 年 12 月 12 日(水) 14:00 ~ 16:00 地域交流まちづくりセンター
- ・平成 20 年 2 月 27 日(水) 14:00 ~ 16:00 地域交流まちづくりセンター

## . そ の 他

### ・平成 19 年度総会開催

日 時 平成 19 年 5 月 16 日(水)14:00 ~ 15:00

場 所 ホテルポールスター札幌

### ・幹事会開催 [北海道自治会館 (札幌市)]

平成 19 年 4 月 27 日(金) H19 事業計画(事業実施概要)について協議, 決定

平成 19 年 11 月 7 日(水) H20 事業計画, 収支予算案等について協議

### ・連絡会議開催

日 時 平成 19 年 12 月 3 日(月)14:00 ~ 15:30

場 所 第二水産ビル 4 F 会議室

### ・事務局だよりの発行 (H18.6.9 ~ )

協議会の取り組みの紹介, 市町村の事例紹介, 連絡事項等を記載し, 協議会市町村にメールで配信

## 平成19年度収支決算

〔平成19年4月1日から  
平成20年3月31日まで〕

北海道移住促進協議会

## 【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
負担金	3,450,000	3,450,000	0	@50,000円×69団体
助成金	3,000,000	2,740,000	260,000	北海道市町村振興協会 1/2助成 いきいきふるさと推進事業助成金
繰越金	957,000	957,809	809	前年度繰越金
雑収入	1,000	2,667	1,667	預金利子
合計	7,408,000	7,150,476	257,524	

## 【支出の部】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	備考
促進費	6,700,000	5,566,800	1,133,200	
周知活動費	5,240,000	3,710,000	1,530,000	プロモーション経費 3,172,400 PRパンフレット作成費 537,600
施策推進費	460,000	856,800	396,800	移住体験事業経費 724,500 協議会ホームページ運営費 132,300
研究費	1,000,000	1,000,000	0	移住ビジネスモデル 創出調査研究費 1,000,000
会場費	140,000	148,669	8,669	総会, 連絡会議会場費 148,669
事務費	568,000	739,880	171,880	事務打合せ等旅費 508,200 荷物運搬料 166,889 振込手数料, 事務用品ほか 64,791
合計	7,408,000	6,455,349	952,651	

会議費の不足額 8,669円および事務費の不足額 171,880円については、促進費から流用しています。

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
7,150,476円	6,455,349円	695,127円	平成20年度へ繰越

(監査報告)


# 平成19年度 会計監査報告

平成19年度北海道移住促進協議会の収入支出内容について、関係諸帳簿および書類等を監査の結果、正当なることを認める。

平成20年 4月 24日

北海道移住促進協議会

監 事 網走市長

大場 脩 

(監査報告)

# 平成19年度 会計監査報告

平成19年度北海道移住促進協議会の収入支出内容について、関係諸帳簿および書類等を監査の結果、正当なることを認める。

平成20年 4月 23日

北海道移住促進協議会

監 事 東川町長

松岡市郎 

## 平成20年度新規参加自治体

管内名	市町村名	役職	氏名
後志	蘭越町	町長	宮谷内 留雄
空知	美唄市	市長	桜井 道夫
	芦別市	市長	林 政志
	砂川市	市長	菊谷 勝利
	幌加内町	町長	森谷 廣
上川	下川町	町長	安斎 保
留萌	小平町	町長	横濱 磨
胆振	厚真町	町長	藤原 正幸
	洞爺湖町	町長	長崎 良夫
十勝	本別町	町長	高橋 正夫

# 平成20年度事業計画（案）

（平成20年4月1日から  
平成21年3月31日まで）

## 北海道移住促進協議会

### 1. 移住促進に係る周知活動の実施

#### (1) 首都圏等プロモーション活動の実施

首都圏等で開催されるイベントに積極的に参加し、協議会のPRや移住相談等を実施

- ・海外ロングステイ国内デュアルライフフェア 2008（東京）
- ・北海道暮らし・フェア（大阪）
- ・アクティブシニアフェア 2008（名古屋）
- ・ふるさと情報プラザイベントスペース（東京）
- ・北海道物産展での移住相談コーナー（東京）
- ・その他、首都圏等で開催されるイベント など

#### (2) 協議会概要の作成・配布

移住・定住サポートガイドの更新（A4版 約70頁 5,000部 カラー）  
新規参加市町村情報や、長期滞在者向け体験プログラム等の情報を加え更新

### 2. 移住促進に係る各種施策の推進

#### (1) 北海道移住体験事業（ちょっと暮らし）の実施

実施市町村の拡大（現在38市町村）

移住体験事業パンフレット作成（A4版 約30頁 20,000部 カラー）

「住んでみたい北海道」推進会議と連携して作成

#### (2) ホームページの運営

長期滞在者向け体験プログラムの情報ページを新たに作成

### 3. 移住ビジネスモデルの創出に向けた研究

「住んでみたい北海道」推進会議と連携し、移住ビジネス研究会を開催するほか、平成19年度に作成した「移住ビジネス創出に関する報告書」を活用し、道内各地域で事例紹介を行う。

### 4. その他

#### (1) 会議の開催

総会の開催（札幌市）平成20年5月14日（水）

連絡会議の開催（札幌市）12月上旬実施

幹事会の開催（札幌市）年4回程度

#### (2) 関係団体との連絡調整

北海道、「住んでみたい北海道」推進会議

## 平成20年度収支予算(案)

〔平成20年4月1日から  
平成21年3月31日まで〕

## 【収入の部】

(単位:円)

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
負担金	3,900,000	3,450,000	450,000	@50,000円×78団体
助成金	3,000,000	3,000,000	0	北海道市町村振興協会 いきいきふるさと推進事業助成金
繰越金	695,000	957,000	262,000	
雑収入	1,000	1,000	0	預金利子等
合計	7,596,000	7,408,000	188,000	

## 【支出の部】

(単位:円)

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
促進費	6,990,000	6,700,000	290,000	
周知活動費	4,850,000	5,240,000	390,000	プロモーション経費 3,850,000 パンフレット作成業務 1,000,000
施策推進費	1,140,000	460,000	680,000	ちょっと暮らしパンフレット作成費 1,000,000 協議会ホームページ運営費 140,000
研究費	1,000,000	1,000,000	0	移住ビジネス研究会費 1,000,000
会場費	140,000	140,000	0	総会, 連絡会議会場費 140,000
事務費	466,000	568,000	102,000	事務用品ほか 466,000
合計	7,596,000	7,408,000	188,000	

## 役員を選任（案）

区 分	市町村名	備 考
会 長	函 館 市	渡島管内
副会長	小 樽 市	後志管内
副会長	伊 達 市	胆振管内
副会長	上士幌町	十勝管内
理 事	当 別 町	石狩管内
理 事	森 町	渡島管内
理 事	八 雲 町	渡島管内
理 事	室 蘭 市	胆振管内
理 事	浦 河 町	日高管内
理 事	美 幌 町	網走管内
理 事	鹿 追 町	十勝管内
理 事	中標津町	根室管内
監 事	東 川 町	上川管内
監 事	網 走 市	網走管内